

# ガラス防煙垂壁

## スモークフェンス T



製品のご採用にあたっては、「ガラスを安全に、大切にお使いいただくために」、各製品ごとの「設計上のご注意」、「施工上のご注意」等を十分にご理解のうえ、製品の選定、施工法をご検討ください。

### お問い合わせ先

日本板硝子ディー・アンド・ジー・システム株式会社  
P.259

スモークフェンスTは耐震性能を向上させたガラス防煙垂壁です。ガラスの破損を最小限にし、万一の破損に対しても脱落しにくい構造になっています。火災時には発生する一酸化炭素・有毒ガスなどを含む煙が廊下や上層階へ流動するのを一時的に遮断し、避難に必要な時間を確保します。しかも視野を妨げることはありません。

### ●特長

#### 1 耐震性

壁や柱と接する面に緩衝材「端部タイト材」を設けることにより面内変形を吸収、層間変位角1/50の面内変形を許容できます。(標準高さ500mmの場合) また、面外方向の揺れに対しても応力が発生しにくい構造となっています。

#### 2 安全性

ガラスと吊り金具がメタルタッチにならないのでガラスが破損しにくい構造です。万一、ガラスが破損した場合でも落下防止用の下枠「ボトムチャンネル」が通っているため、ガラスが脱落しにくい納まりとなっています。吊り金具の引き抜き強度はガラス重量の約7倍を確保しています。

#### 3 施工性

天井下地を利用するので、インサートや溶接なしで取り付けられ、位置調整も簡単にできます。万一、ガラスが割れたときの補修も容易です。

#### 4 デザイン性

ガラスの透明性を活かし、インテリアや人々の視野の妨げになることなく、防煙機能を発揮します。すっきりとした外観で建物のイメージをこわすことなく取り付けられます。

### ●用途

- 1 建築基準法施行令により、延べ床面積が500㎡を超える一般建築物には、防煙区画の設定が義務づけられています。
- 2 ビル、集会所など、防災上必要とされる建築物。

### ●設計・施工上のご注意

- 1 ガラス高さは500mmが標準です。地震時の脱落を防止するためにガラス高さは900mm以下でご使用ください。900mmを超えての連続使用はできません。ただし、天井の段違いを解消するために使用するガラスは1枚に限り最大1200mmの高さまで使用可能とします。スモークフェンスTは極端な天井段差や複雑な天井構造には対応していないためご採用の際はご注意ください。また、ガラスの割付寸法は1枚のガラス面積が1㎡以下になるように割り付けてください。
- 2 ガラスと金物の重量はすべて天井下地(野縁受け)に作用します。天井下地が地震時にもガラスの重量に耐えられる構造であることを必ずご確認ください。地震時に天井下地に作用すると考えられる荷重は、標準寸法(H500mm)の場合には1mあたり約20kgf、最大寸法(H900mm)の場合には1mあたり約35kgfです。
- 3 ガラス破損時の脱落防止のため、ボトムチャンネルは必ずシリコンシーラントでガラス下辺に接着してください。
- 4 6.8ミリ厚の線入板ガラス又は網入板ガラス以外のガラスはご使用になれません。上記以外の品種のガラスを使用される場合は、所轄行政庁へ使用の可否をご確認ください。
- 5 ガラス端部と壁・柱などの取り付け部には緩衝材と

- して必ず端部タイト材をご使用ください。スモークフェンスTは地震時に面外方向に揺れてガラスの破損・脱落を防止します。端部のガラスが破損する恐れがありますので、ガラス端部を壁・柱などに固定しないでください。
- 6 脱落する危険性がありますので、天井ボード及び強度の低い天井下地への直付けは絶対にお止めください。
  - 7 スモークフェンスTは耐風圧性能を有していません。必ず屋内で風圧のかからない部位に施工してください。
  - 8 吊り金具は、「標準」「端部」「コーナー」「T型」「十字型」「緩衝金具セット」の6種類があります。「コーナー」「T型」「十字型」の対辺には、必ず「緩衝金具セット」を使用してください。
  - 9 天井バーへのガラスの取り付けは、専用の接着剤とガスケットを使用するか、又はシリコンシーラントを充填してください。
  - 10 曲げガラス仕様(Rタイプ)は取り扱いを終了しました。
  - 11 防火シャッター周りの取り付け、ブラインドボックスとの取り付けなども、標準納まりで対応できるような割付や配置をご検討ください。
  - 12 万一、標準納まりで取り付けられない場合は、できるだけガラスの割付を小さくして、個別にガラスの破損・脱落防止対策を講じてください。

### ●仕様

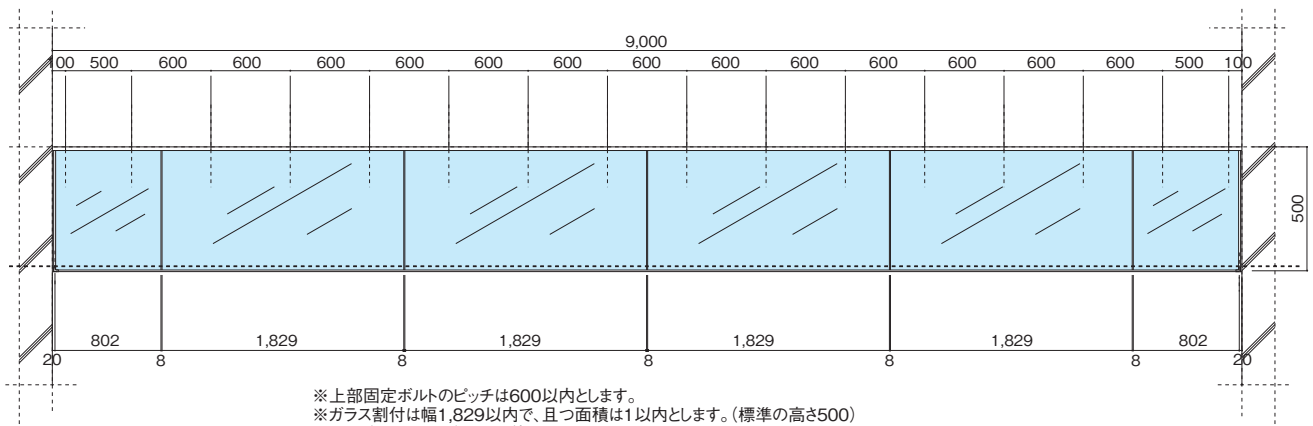
- 1 天井バーは連結タイプで、「一般天井用」「システム天井用」「天井直付用」の3種類があります。天井の種類に合わせてお選びください。標準はアルミ製(シルバー)ですが、「一般天井用」にはステンレス製(ヘアライン)の化粧カバーを取り付けることができます。
- 2 ボトムチャンネルはアルミ製(シルバー)とステンレス製(ヘアライン)の2種類があります。

●ホームセンター ナフコ 諫早店 長崎



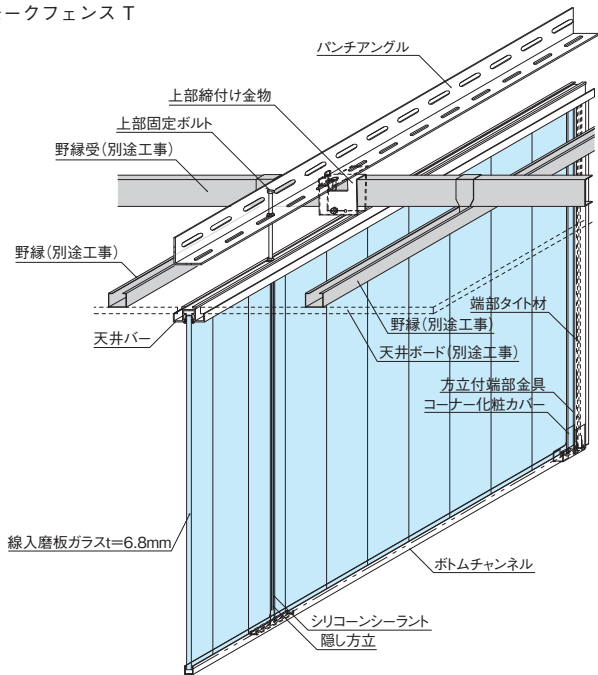
# ■スモークフェンス Tの構造

■標準割付図 (9,000 mmスパンの場合)

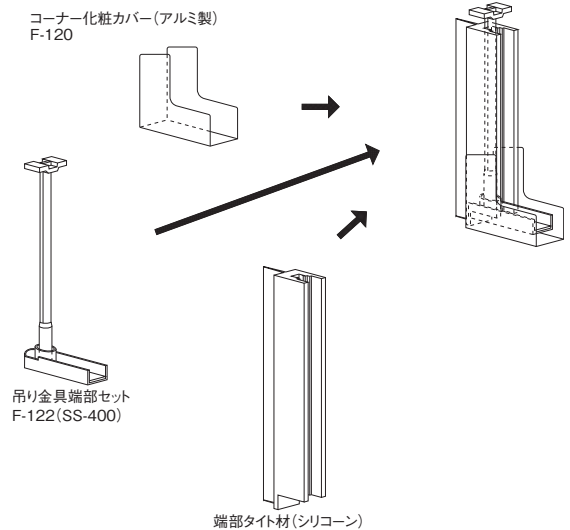


※上部固定ボルトのピッチは600以内とします。  
 ※ガラス割付は幅1,829以内で、且つ面積は1以内とします。(標準の高さ500)  
 ※上目地をシーリングとしても使用できます。  
 ※ガラスは、線入または網入板ガラス(6.8ミリ)をご使用ください。  
 ※屋内で風圧のかからない部位にご使用ください。

■スモークフェンス T

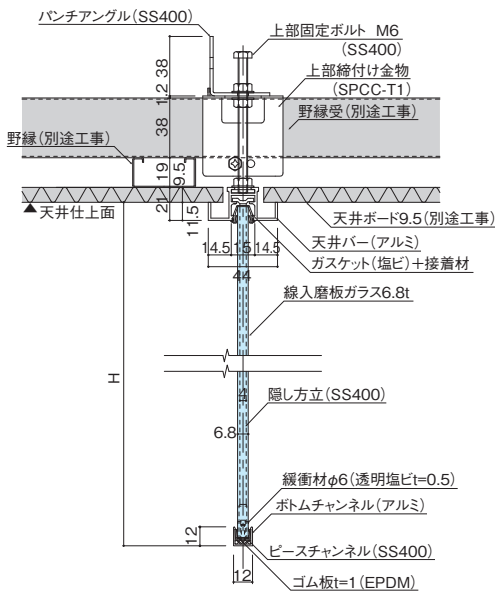


■端部金具の構成パーツ

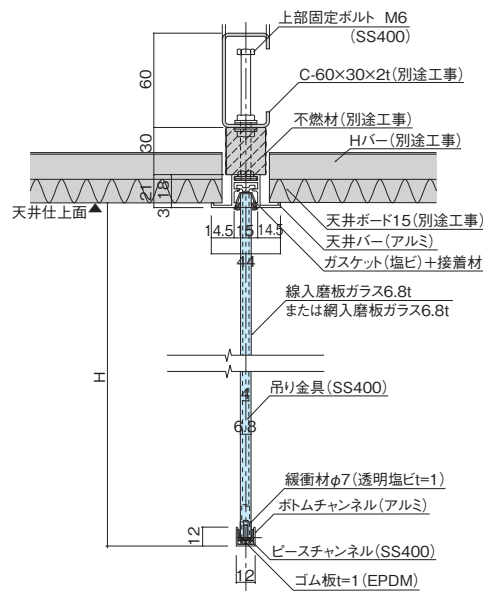


■断面詳細図

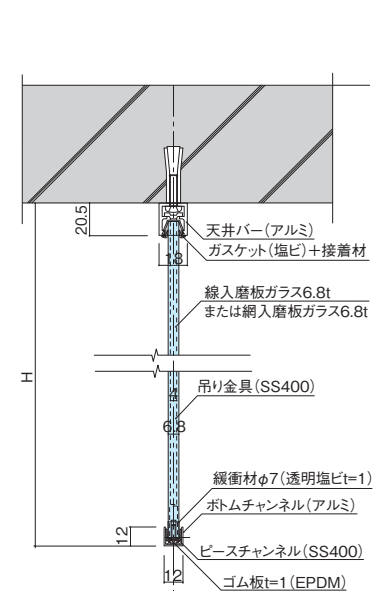
一般天井用



システム天井用



天井直付用



※ 〇部分はガラス工事範囲から除きます。

真空ガラス

複層ガラス

学校用ガラス

防火ガラス

防犯ガラス

強化・倍強度  
ガラス

合わせガラス

特殊  
機能ガラス

高透過ガラス

熱吸・熱線反射  
ガラス

板ガラス

装飾ガラス

鏡・  
ラーガラス

板ガラス応用  
製品及び施工  
法

音響・防音・  
シールド工事

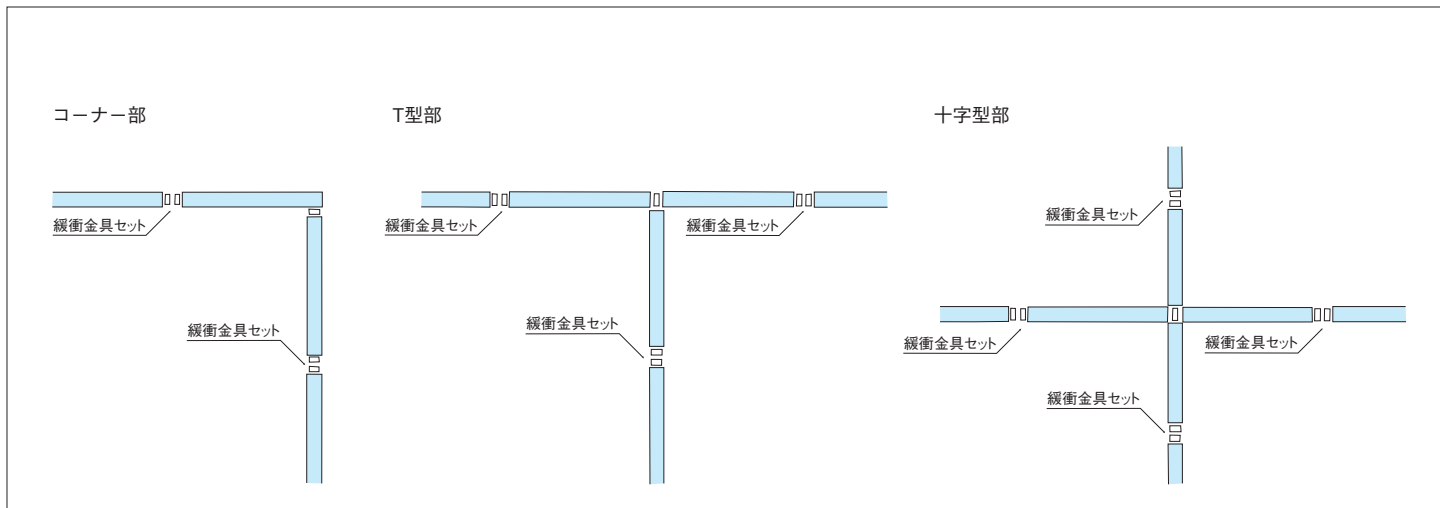
設計・施工・  
使用上の注意

板ガラスの  
光学的性能・  
熱的性能

製品一覽

真空ガラス  
 複層ガラス  
 学校用ガラス  
 防火ガラス  
 防犯ガラス  
 ガラス強化・倍強度  
 合わせガラス  
 特殊機能ガラス  
 高透過ガラス  
 ガラス熱吸・熱線反射  
 板ガラス  
 装飾ガラス  
 カットガラス  
 板ガラス応用製品及び施工法  
 シールド工事  
 設計・施工・使用上の注意  
 板ガラスの光学的性能・熱的性能  
 製品一覧

●スモークフェンス Tの緩衝金具セットの使用部位



●スモークフェンス Tの緩衝金具セットの使用例 (T型部)

